



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL: 03-3847-1111 FAX: 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

## 2011 - 2012 年度テーマ

R.I. テーマ 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」  
R.I. 会長 Kalyan Banerjee  
2580 地区テーマ 「簡素にして充実」 地区ガバナー 水野 正人  
クラブテーマ 「質素にして充実」 クラブ会長 海内 栄一

## 本日の卓話

### 「私の歩いて来た道」

(株)桜ゴルフ代表取締役 佐川八重子 様

## 今後の卓話予定

5/23 「座頭市物語を語る」 明治大学文学部国際日本学部教授 吉田悦志 様  
5/30 「銀座の粋な街づくり」 銀座社交料飲協会銀座緑化部長 白坂亜紀 様

2012年 5月 16日

第 1268 回例会

会長 海内 栄一  
幹事 藤掛 靖元

## 前回 (5/9 1267 回例会) の記録

### 来訪者紹介

◆ゲスト 1名 浅草紫沙 様  
◆ビジター 1名 東京お茶の水RC 俣野幸昭 様

### 出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	1名	3名	36名	5名	87.8%	1265 例会修正 欠席 4名・出席率 90.24%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

## 会長報告 <海内会長>

お早うございます。山形での桜満開の一週間後の青森は予想の通りここでも桜満開でした。さて、週報で既にお知らせしましたが、先週の理事会決議について、ここでお知らせと共に少しご説明させていただきたいと思っております。この決議はクラブ細則第一条第一項、すなわち会長ノミニー選考委員会の構成について今年度変更が承認されたということです。つまり、通常は会長エレクトとそのエレクトから任命された次年度幹事候補者による選考委員会が会長ノミニーを選考するということなのですが、より多くのメンバーによる構成とす

る内容となりました。

その中身は、会長ノミニー選考委員会は、会長ノミニーと幹事候補の2人と、今年度会長を含む5代前までの会長経験のある現役会員、及び会長エレクトが任意に指名する2人の会員による最大9名から成る構成とすることとなりました。

これは、皆さんも感じていると思いますが、私たちのクラブでは毎年のように会長ノミニーの選考に苦慮しているという現実があります。その原因としてクラブ創立以来既に27年が経過し、会長エレクトが個人の立場で会長ノミニーを会員にお願いするというシステムに限

[<次頁へつづく>](#)



界が出てきたという事でもあります。  
会長という一つの役割分担も受けられる会員が任意的に受けるのではなく、クラブの正式機関の意志として指名された会員が役割を担っていくというシステムへの変更を意味しています。  
ロータリークラブでの最も重要なクラブ奉仕

は委員や委員長だけでなく会長という役割をも担当する事であり、特別な事情がない限りすべての会員がクラブ運営を経験し、より深くロータリーを理解すべきであるとの考えに基づいて決定されました。

どうか皆さんご理解の上、ご協力いただきたくお願いし、会長報告とさせていただきます。

---

## 幹事報告<藤掛幹事>

各委員会委員長様方へ

- ・本年度も残すところ後2か月となっております。本年度の事業報告を纏めていただき、ご提出をお願いいたします。締め切

りは6月5日です。発表は6月20日のクラブ協議会にて行います。よろしくお願いいたします。

---

## 委員会報告

<宮村次年度幹事>

- ・5月16日例会後に第4回被選理事役員及び委員長会を「雅の間」にて開催致しますので出席お願い致します。出席できない場合、代理の方の出席をお願い致します。

<新旧プログラム委員会 植木、斎藤委員長>

- ・新旧プログラム委員会の引継ぎを11日(金)に「酒の大榭ワイン館」で6時30分より行いますので、出席予定者の皆様お忘れないうお願い致します。

---

## ニコニコボックス

<植木、天笠、柘、海内、小林(雅)、永井、中村、藤掛、古谷、井田>

- ・浅草紫沙様 本日の卓話 よろしくお願ひ致します。

<太田、海内、原田、宮村>

- ・東日本大震災

頑張ろう 東日本!

立ち上がれ 日本!!

<長沼>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。37回目の結婚記念日を、仲

良く迎えられました。

<小林(雅)>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。結婚37年無事に経過致しました。先日、初めて孫にも会うことができました。

<折原>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

<原田、太田>

- ・100%出席の表彰をして戴きまして誠に有難うございました。

## 「お座敷での音楽の歴史」



浅 草 紫 沙 様

## 〈お座敷でお届けする曲の歴史と解説〉

地方の説明=じかた。地の音楽を担当。芸者衆は、専門的に勉強している芸能がそれぞれ違います。浅草は、清元、長唄、お囃子の地方が居て、担当する芸者はそれぞれ違います。それに対し踊りを担当する立方（たちかた）は、花柳と藤間に分かれています。私は清元の地方です。

清元とは物語を聞かせる「浄瑠璃」といって、人形浄瑠璃で有名な義太夫（歴史は400年ほど）、新内、常磐津の弟分で、歴史は200年、一番新しい浄瑠璃です。

## ●清元『三社祭』（抜粋）

弥生半ばの花の雲 鐘は上野か浅草の  
三社祭の氏子中 濡れぬ誓いや網の目に  
今日の獲物も信心の おかげお礼に朝参り

## ●小唄『勝名乗り』

勝名乗り 後ろ姿をうっとり 見れば  
見る程 いきな決め手が今も目に まま  
になるなら横綱はらせ 廻しの模様は隅  
田川 百本杭に都鳥 向こうの空に富士  
の山 高く打ち出す回向院 櫓太鼓はて  
んてんと 音の響きや東雲に 主に地取  
りがよホホ してみたい ほっと吐息を  
見とがめられて ほてった頬にアラ夏の  
風が吹くエ

小唄の元になった端唄のルーツは、古くは民衆のはやり歌でした。その後小唄を発展させたのは幕末の時代に活躍していた清元の人たちで、歴史は150年ぐらい。簡単にいうと端唄を清元的に粹にしたもの、と言われていいます。

お座敷では、端唄や俗曲、小唄、長唄や清元の一部を切り取ったもの、新しく作られたお座敷用の曲などを織り交ぜて、お届けしております。

## ●『浅草暦夏』

灯す灯りは大まがき 煙管の雨に稲妻が  
光る廊の百代草 伊達な鉢巻杏葉の蛇の  
目 濡れた小袖の男前

花川戸の助六を題材にした唄です。歴史は30年程ですが、数々の古典の手が織り込まれています。

## ●端唄または小唄『並木駒形』

並木駒形花川戸 山谷堀からちよいと上  
がる 長い土手をば通わんせ 花魁がお  
待ちかね お客だよ「アイアイ

花の吉原仲ノ町 太鼓まっしやでおと  
りまき 浮いた浮いたで上がらんせ お  
二階でお手がなる お酒だよ「アイアイ

吉原遊郭の楽しい様子を歌った曲です。

『さわぎ』は吉原発祥の曲で、今では全国の花柳界に広まりました。150年ぐらいの歴史と推定されます。それぞれの土地や季節によって歌詞を変えて唄っています。

浅草のさわぎ

## ●隅田川さえ竿さしや届く

なぜに届かぬ我が思い

おひらき